

11月は児童虐待防止推進月間

子どもや
保護者からの
SOSに
手を差し伸べましょう



児童虐待は、子どもの心や体に大きな傷を与え、成長や発達に多くの影響をもたらします。いくつかの要因が重なることによって、どの家庭でも起こりうると言われていています。地域の気づきやご家族からの相談が、子どもを虐待から守るきっかけになります。

あの子の家から、毎日のように怒鳴り声が聞こえてくるけど、大丈夫かな？

うちのパパ、怒ると子どもを叩いてしまうの。どうしたらいいのかな…



児童虐待とは 殴る・蹴るなどの身体的虐待だけでなく、性的虐待、ネグレクト、心理的虐待があります。 * 「しつけ」を名目とした子どもへの体罰は、法律で禁止されています。



身体的虐待

殴る、蹴る、叩く、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、戸外に長時間閉め出す など



性的虐待

子どもに性的行為を求める、性的行為を見せる、性器を触る又は触らせる など



心理的虐待

言葉による脅し、無視、拒否的な態度、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう (DV) など



ネグレクト

食事を与えない、ひどく不潔にする、家に閉じ込める、病気を放置する など

たたかない・どならない ～子育ての工夫～



Point! 日頃からできるポイント

- 家事も育児も、頑張りすぎずほどほどに。休憩をとるように心がけましょう。
- 一人で全部を背負いこまず、家族や友人、近所の人を頼りましょう。
- 子どもの成長や発達を温かく見守り、対話を大切にしましょう。
- 自分自身のことも、子どものことも、ほめたり認めたりしましょう。



Point! イライラした時の工夫のポイント

- 自分自身の気持ちに気づき、深呼吸をして、気分転換をしましょう。
- イライラをクールダウン。ゆっくりと6秒数えてみましょう。
- 怒りが爆発しそうになったら、子どもの安全を確保した上で、その場から離れることも一つの手段です。
- 子育て中の不安やつらい気持ちを話してみましょう。

子育てに悩んだらお電話を

★糸魚川市ファミリーHOTライン
TEL.025-550-1008
〈受付時間〉8:30～17:15 (土日・祝日除く)

★上越児童相談所 TEL.025-524-3355

★児童相談所全国共通ダイヤル 189
〈受付時間〉24時間対応

子育てに悩んだら一緒に考えましょう



よこざわ 横澤統括家庭児童相談員

問合せ先 こども課 こども支援室 ☎552-1511